

福武ハウス アジア・ギャラリー 展覧会 「時代の風景・時代の肖像」 ベネッセアートサイト直島のアジアコレクションを中心に

福武ハウス（小豆島町福田地区、香川県）のアジア・ギャラリーでは、開館を延期していました「時代の風景・時代の肖像」展を、2020年9月19日（土）から開催いたします。

ベネッセアートサイト直島では、1998年に中国出身の蔡國強が「文化大混浴—直島のためのプロジェクト」をベネッセハウスで完成させ、2016年からはシンガポール・ビエンナーレにベネッセ賞を移行させるなど、活動の最初期からアジア地域のアートに着目し、アーティストとの交流や作品の収集を重ねてきました。

今回の展示では、今年、第12回ベネッセ賞を受賞したアマンダ・ヘンの写真作品や、これまであまり展示されることのなかった主要な所蔵作品等で構成しています。これらの作品は、「1970年」、「バブル経済期」、「スクラップ&ビルドと都市化」といった、ある時代社会を色濃く反映するものから、より個人的な時代体験、世代間の差に言及するもの、あるいは、時の最新技術や素材を用いて伝統や普遍的な精神性を表そうとするものまで、異なる時代やその変遷について様々な思索を促します。また、アーティスト自らの身体を用いた表現も特徴的で、大きな時代のうねりの中で「私」という個人的な存在を通して、個と社会の関係や表現の可能性を探る姿が注目されます。

「時代の風景・時代の肖像」というキーワードを通して作品群をみることで、私たちの生きる現代社会や自然環境、人間の生、さらには、ベネッセアートサイト直島の理念にある「よく生きる」について改めて考える機会になれば幸いです。

アーティスト（アルファベット順）

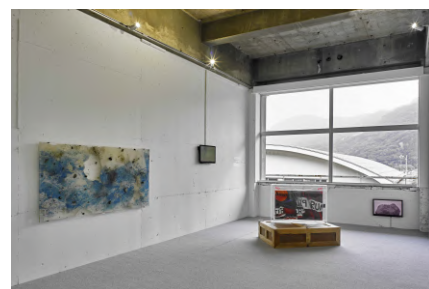
アマンダ・ヘン、Chim ↑ Pom、潘逸舟（はん・いしゅ）、ヒルミー・P・スパドモ、インディゲリラ、カンチャナ・グプタ、近藤亜樹、森万里子、森村泰昌、パナパン・ヨドマニー、ズルキフリ・マハムード



森万里子「Empty dream」1995年
写真: 宮脇慎太郎



(左) アマンダ・ヘン「Another Woman No.02」1996年
(右) アマンダ・ヘン「Twenty Years Later」2014年
写真: 宮脇慎太郎



(左から順に)
Chim ↑ Pom「都市は人なり」2016年
潘逸舟「海で考える人」2016年
ヒルミー・P・スパドモ「Compressed Object of Commodification #2」2019年
潘逸舟「呼吸」2012年
写真: 山本糾

取材・掲載の際には、下記までご連絡ください。

ベネッセアートサイト直島 広報担当 宮重・太田

〒761-3110 香川県香川郡直島町2249-7 Tel.087-892-2550 Fax.087-892-2011

E-mail press@fukutake-artmuseum.jp <https://www.benesse-artsite.jp/>

開催概要

期間	2020年9月19日（土）～11月3日（火・祝） *いずれも期間中の金・土・日・月・祝日のみ開館
開館時間	11:00～17:00（最終入館 16:30）
鑑賞料金	510円（15歳以下無料）
会場	福武ハウス（香川県小豆島町福田718-1） 福田港より 徒歩8分/土庄港より 車50分
キュレーター	三木あき子
主催	公益財団法人福武財団
協力	株式会社ベネッセホールディングス、小豆島町、福田地区自治連合会

新型コロナウイルスの感染予防・防止のため、福武ハウスにお越しの際は、ウェブサイトからの事前予約をお願いしております。（混雑時には入場等を調整させていただく場合がございます）

個人	https://benesse-artsite.jp/contact/fukutakehouse_reservation.html
9名以上の団体	https://benesse-artsite.jp/contact/fukutakehouse_group_reservation.html

取材・掲載の際には、担当者までご連絡いただくか、専用ページよりお申し込みください。

| 取材申し込み専用ページ | <https://benesse-artsite.jp/contact/press/>